中津市民病院化学療法レジメン 【レジメンNo】T-68

申請日	2024/10/23	承認日	委員長	印
レジメン 登録	2024/11/11	仮承認日	承認者	印

1コース

CDDP-	+PEM+Pemb(術前)	病名	非小細胞肺癌	呼吸器外 科	医師名	Dr	
対象 切除可能なⅡ~ⅢB期(T3-4N2)の非小細胞肺癌(腺癌)に対する術前化学療法							

薬剤商品名	投与量	投与方法		投与スケジュール	レ (日)		
(一般名)	(mg/m²等)	div.iv.po等	-5	1 5	10	15	20
キイトルーダ(ペンブロリズ マブ)	200mg/body	div					
シスプラチン	75mg/m²	div					
ペメトレキセド	500mg/m²	div		0			
パンビタン末	1g/日	経口		00000000	00000	00000	
メチコバール	1mg(9週間ごと)	筋注	0				
投与間隔・休薬期間等:21日=1コース ←							
	_						

4コースまで

4コース施行後4~8週以内に手術を施行。

術後は【T-70】Pemb術後補助療法へ移行する

【投与処方例(前投薬など)】

※キイトルーダはインラインフィルターを使用する。

中津市立中津市民病院 がん化学療法委員会 <無断転用禁止>

- ※Mgの測定を行うこと。
- ※Day1~5は、体重測定を実施。

入院時より1日で0.5kg増加した際は、医師に連絡。必要に応じて検査、利尿剤を追加。

※腎機能の評価のためにDay1以外にDay4、8に血液検査を実施。

必要に応じてハイドレーションを追加(採血は主治医判断)

Day1

- ① メインキープ【緑】生理食塩液250mL /div
- ② メイン【赤-1】 生理食塩液250mL /div 1時間
- ③ メイン【赤-2】 生理食塩液100mL+アロカリス1V+パロノセトロン1V+デキサート9.9mg /div 30分
- ④ メイン【赤-3】 生理食塩液100mL+キイトルーダ /div 30分*減量は認められていない
- ⑤ メイン【白】生理食塩液100mL+ペメトレキセド /div 10分
- ⑥ メイン【黄-1】 ソリタT1 500mL+硫酸マグネシウム8mL (=8mEq) /div 1時間
- ⑦ メイン【黄-2】 マンニットールS注射液 300mL /div 全開 (15分)
- ⑧ メイン【黄-3】 生理食塩液500mL+シスプラチン /div 2時間
- ⑨ メイン【青-1】 ラクテック500mL /div 3時間
- ⑩ 【コネクタ1】 プリンペラン注射液10mg /iv 5分
- ① メイン【青-2】 ラクテック500mL /div 3時間

Day2. 3. 4

- ① 生理食塩液100mL+デキサート6.6mg+プリンペラン10mg /div 30分
- ② ラクテック500mL /div 3時間
- ③ ヴィーンD 500mL /div 3時間

中津市立中津市民病院 がん化学療法委員会 <無断転用禁止>

- ④ プリンペラン注射液10mg /iv 5分
- ⑤ ラクテック500mL /div 3時間

【腎機能低下時の減量方法】

※ペメトレキセド Ccr46~60mL/min 正常人と同じ

Ccr45以下では投与しないこと

※シスプラチン Ccr46~60mL/min: 75%Dose

Ccr31~45mL/min:50%Dose

Ccr30未満は禁忌

【副作用による減量基準】

は国的以外は 用量は副作用のGradeから判断する。また一度減量した際、再増量はしない

初回投与量: CDDP75mg/m²、PEM:500mg/m²、Pemb:200mg/Body

1段階減量: CDDP56mg/m²、PEM:375mg/m²、Pemb:200mg/Body

2段階減量:CDDP38mg/m²、PEM:250mg/m²、Pemb:200mg/Body

3段階減量:投与中止

制叶剤セット処方⑥

□DMがない場合

Dav1~4 オランザピン5mg 1錠(分1 夕食後)

□DMがある場合はオランザピン禁忌、下記の代替薬

Day1~4 ワイパックス0.5mg 2錠(分2 朝・夕食後)

中津市立中津市民病院 がん化学療法委員会 <無断転用禁止>

ペメトレキセド投与の1週間以上前~ペメトレキセド最終投与の22日目まで パンビタン末 0.5mg/日 メチコバール 1mg 筋注 (9週間ごと)

参考資料: Wakelee H et al. N Engl J Med 2023; 389: 491-503

